

**【展示物名】 観察ステーション（周辺部P C）**

**【該当する学年】** 小3 | 小4 | 小5 | **小6** | **中1** | **中2** | **中3**

**【学習指導要領】** エネルギー | 粒子 | **生命** | **地球**

**<小学校6年>**

(3) 生物と環境

動物や植物の生活を観察したり、資料を活用したりして調べ、生物と環境とのかかわりについての考えをもつことができるようにする。

**<中学校1年～3年>**

(1) 植物の生活と種類

身近な植物などについての観察、実験を通して、生物の調べ方の基礎を身に付けさせるとともに、植物の体のつくりと働きを理解させ、植物の生活と種類についての認識を深める。

(3) 動物の生活と生物の変遷

生物の体は細胞からできていることを観察を通して理解させる。また、動物などについての観察、実験を通して、動物の体のつくりと働きを理解させ、動物の生活と種類についての認識を深めるとともに、生物の変遷について理解させる。

(7) 自然と人間

自然環境を調べ、自然界における生物相互の関係や自然界のつり合いについて理解させるとともに、自然と人間のかかわり方について認識を深め、自然環境の保全と科学技術の利用の在り方について科学的に考察し判断する態度を養う。

**【写真】**



【マルチメディア図鑑用P C】



【アカメポイント・ライブカメラ用P C】

**【展示物の説明および学習内容（ねらい）】**

- ☆ 5台のコンピュータ「アカメポイント」では、大淀川の自然や歴史、生き物をクイズ形式で紹介したり、自然観察の方法を学習したりすることができる。  
また、2台のコンピュータでは、水辺の楽校の様子を紹介する「ライブカメラ」や、大淀川流域に棲息する様々な動植物を検索できる「マルチメディア図鑑」など、楽しみながら大淀川に関する学習を行うことができる。
- ☆ **小学校6年「自然とともに生きる」**では、自然界での水の循環について学習する際に、館内の川に関する展示と合わせて、P Cを閲覧して調べたりデータを活用したりして、**児童主体の調べ学習**を行うことができる。
- ☆ **中学校1年「植物のくらしとなかま」、中学校2年「動物のくらしやなかまと生物の変遷」**では、「マルチメディア図鑑」などを閲覧して調べたりデータを活用したりして、大淀川とその流域に棲息する動植物についての調べ学習を行うことができる。
- ☆ **中学校3年「自然と人間」**では、水生生物による水質調査の方法や河川環境の保全について、P Cを閲覧し調べたことをもとに、**本館職員による環境教室等と連携して授業を実施**することができる。